

Banco Sumitomo Mitsui Brasileiro S.A. DAILY MARKET REPORT

BANCO SUMITOMO MITSUI
BRASILEIRO S.A.

Treasury Department

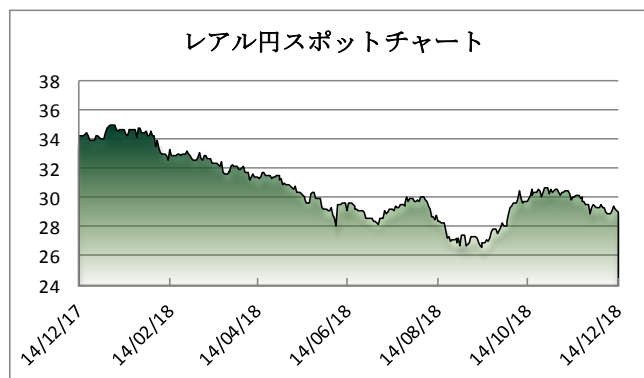
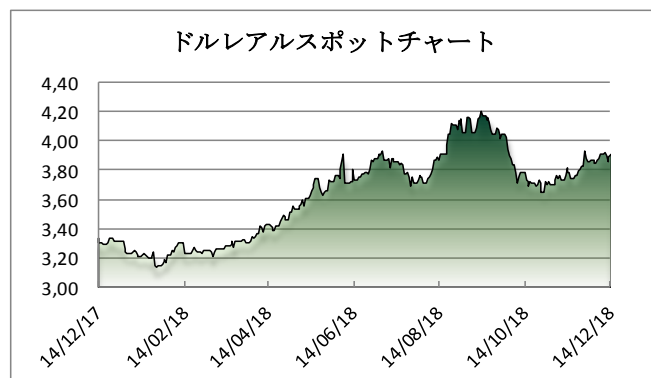
マーケットサマリー

先週末のドルレアルスポット相場は、3.89－3.92のレンジで上下に往って来いの展開。中国経済の減速懸念や年末を控えたドル買い需要により、最終的には3.91台前半で取引を終えている。なお、ブラジル中銀は本日10億ドルのFXクレジットラインの入札を実施予定。引き続き、ドルの流動性をマーケットに潤沢に供給する姿勢を示している。また、中銀が今朝方公表した週次サーベイ(FOCUS)では、足許のリスクオフの動きを反映して、年末のレアル相場見通しが前週の3.78から3.83へ上方修正(2019年末は3.80で維持)された一方、政策金利見通しについてはインフレ期待の抑制を背景に、2019年は引き続き7.50%となっている。米中貿易摩擦拡大に対する懸念が緩和されつつある中、中国は先週14日、米国製自動車に対する25%の報復関税を3ヶ月間(来年1月1日から)停止すると発表。トランプ大統領も自身のツイッターで中国との通商摩擦緩和に向けた取組について、「それは実現し得る。しかもかなり近い時期に」と投稿していた。なお、中国共産党は明日北京において、改革開放40周年を祝う式典を開催。習近平国家主席が演説をする予定。同国家主席が進めている「一帯一路」など、中国が世界的に影響力を強めていることに対して懸念が高まっている中、中国経済に対する政府の統制強化や米国との貿易戦争を受けて、批判や疑念も拡大している。同国家主席が今回の演説において、このような見方に対して具体的な反論を行うか、また、通商政策についても変更を示唆する言及があるかどうかに関心が集まっている。

マーケットデータ

Indicator		Unit	12月13日	12月14日	前日比	1ヶ月前比	(年初来) 高値	(年初来) 安値
レアル	対ドル	BRL	3,8909	3,9135	0,58%	3,40%	3,1210	4,2146
	対円	JPY	29,20	28,98	-0,75%	-3,44%	35,13	26,39
	対ユーロ	BRL	4,4235	4,4227	-0,02%	3,02%	3,8531	4,9213
円	対ドル	JPY	113,63	113,39	-0,21%	-0,21%	104,56	114,55
	対ユーロ	JPY	129,06	128,19	-0,67%	-0,25%	124,62	137,50
Bovespa (ブラジル株価指数)		Index	87.838	87.450	-0,44%	1,72%	91.242	69.069
CDS Brazil 5yrs		bps	199,80	198,67	-0,57%	-4,02%	311,85	142,50
Brazil 10yrs Gov. Bond		%	9,81	9,65	-1,63%	-7,24%	12,60	9,43
DI Future Jan19 (金利先物)		%	6,40	6,40	0,03%	-0,36%	7,88	6,21
3 Months US Dollar Libor		%	2,7882	2,7882	0,00%	6,06%	2,8007	1,6959
CRB Index (国際商品指数)		Index	183,03	180,31	-1,49%	-4,12%	206,95	178,79

これらのレートは各市場における終了時点の気配値です。実際のレート提示は弊行担当者までお問い合わせ下さい。



<オンブスマン連絡先: 0800 722 2762>

本レポートは情報の提供を目的としており、何らかの行動を喚起するものではありません。ここに示した意見は本レポート作成現在の筆者の意見を示すのみです。データや数値の抽出範囲・基準は任意で設定している場合があります。データ・資料等については、数値等の誤りが含まれている可能性があります。本レポートに基づき、お客様が投資のご判断をされた結果生じた損害・損失については当行は一切責任を負いません。投資や資金運用に関する最終決定は、お客様ご自身で判断されるようお願い申し上げます。本レポートの全部または一部の無断コピー・転載はご遠慮頂きますようお願い申し上げます。